

定期調査票（標準様式1）

当該調査に 関与した 調査者	代表となる調査者	氏名	調査者番号
	その他の調査者		

0. ヒアリング

1. 増築、改築、用途変更等の経過

昭和・平成	年	月	日	概要（	）
昭和・平成	年	月	日	概要（	）
昭和・平成	年	月	日	概要（	）
昭和・平成	年	月	日	概要（	）

2. 関連図書の整備状況

【イ. 確認に要した図書】 有 (各階平面図あり) 無

【ロ. 初回の確認済証】 有 無
 交付番号 昭和・平成 年 月 日 第 号
 交付者 建築主事 指定確認検査機関 ()

【ハ. 直近の確認済証】 有 無
 交付番号 昭和・平成 年 月 日 第 号
 交付者 建築主事 指定確認検査機関 ()

【ニ. 完了検査に要した図書】 有 無

【ホ. 初回の検査済証】 有 無
 交付番号 昭和・平成 年 月 日 第 号
 交付者 建築主事 指定確認検査機関 ()

【ヘ. 直近の検査済証】 有 無
 交付番号 昭和・平成 年 月 日 第 号
 交付者 建築主事 指定確認検査機関 ()

【ト. 維持保全に関する準則又は計画】 有 無

【チ. 前回の調査に関する書類の写し】 有 無 対象外

3. 調査及び検査の状況

【イ. 今回の調査】 平成 年 月 日実施

【ロ. 前回の調査】 実施 (平成 年 月 日報告) 未実施 対象外

【ハ. 建築設備の検査】 実施 (平成 年 月 日報告) 未実施 対象外

【ニ. 昇降機等の検査】 実施 (平成 年 月 日報告) 未実施 対象外

【ホ. 防火設備の検査】 実施 (平成 年 月 日報告) 未実施 対象外

4. 石綿を添加した建築材料の調査状況（該当する室）

【イ. 該当建築材料の有無】 有 (飛散防止措置無) ()
 有 (飛散防止措置有) ()
 無 不明 (平成 年 月に分析予定)

【ロ. 措置予定の有無】 有 (平成 年 月に改善予定)
 無

5. 耐震診断及び耐震改修の調査状況

【イ. 耐震診断の実施の有無】 有 無 (平成 年 月に実施予定) 対象外

【ロ. 耐震改修の実施の有無】 有 無 (平成 年 月に実施予定) 対象外

6. 建築物等に係る不具合等の状況

【イ. 不具合等】 有 無

【ロ. 不具合等の記録】 有 無

【ハ. 改善の状況】 実施済 改善予定 (平成 年 月に改善予定)
 予定なし

1. 敷地及び地盤

番号	調査項目 番号欄*:任意調査項目	対象外項目	結果			状況、対策等	改善年月 (予定)	調査番号
			指摘なし	要正	既存不適格			
(1)	地盤 地盤沈下等による不陸、傾斜等の状況							
(2)	敷地 敷地内の排水の状況							
(3)	令第128条に規定する通路 (以下敷地内の通路という)	敷地内の通路の確保の状況						
(4)		有効幅員の確保の状況						
(5)		敷地内の通路の支障物の状況						
(6)	塀 組積造の塀又は補強コンクリートブロック造の塀等の耐震対策の状況	組積造の塀又は補強コンクリートブロック造の塀等の耐震対策の状況						
(7)		組積造の塀又は補強コンクリートブロック造の塀等の劣化及び損傷の状況						
(8)	擁壁 擁壁の劣化及び損傷の状況	擁壁の劣化及び損傷の状況						
(9)		擁壁の水抜きパイプの維持保全の状況						
* (10)	屋外機器等 (配電塔、電力等引込柱、外灯等)	機器本体の劣化及び損傷の状況						
* (11)		支持部分等の劣化及び損傷の状況						
* (12)	空地、通路等の管理状況	通路として利用上の障害物等はないか						
* (13)		空地、通路等の管理は適切か						
* (14)	舗装等の劣化及び損傷状況	舗装等にひび割れ、段差等はないか						
その他特記事項								

2. 建築物の外部

番号	調査項目 番号欄*：任意調査項目	対象外項目	結果			状況、対策等	改善年月 (予定)	調査番号
			指摘なし	要是正	既存不適格			
(1)	基礎	基礎の沈下等の状況						
(2)		基礎の劣化及び損傷の状況						
(3)	土台（木造に限る。）	土台の沈下等の状況						
(4)		土台の劣化及び損傷の状況						
(5)	外壁 躯体等	外壁、軒裏及び外壁の開口部で延焼のおそれのある部分の防火対策の状況						
(6)		木造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況						
(7)		組積造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況						
(8)		補強コンクリートブロック造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況						
(9)		鉄骨造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況						
(10)		鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況						
(11)		外装仕上げ材等	タイル、石貼り等（乾式工法によるものを除く。）、モルタル等の劣化及び損傷の状況					
(12)	乾式工法によるタイル、石貼り等の劣化及び損傷の状況							
(13)	金属系パネル（帳壁を含む。）の劣化及び損傷の状況							
(14)	コンクリート系パネル（帳壁を含む。）の劣化及び損傷の状況							
(15)	窓サッシ等	サッシ等の劣化及び損傷の状況						
(16)		はめ殺し窓のガラスの固定状況						

番 号	調査項目 番号欄 * : 任意調査項目	対 象 外 項 目	結 果			状 況 、 対 策 等	改 善 年 月 (予 定)	調 査 番 号
			指 摘 な し	要 是 正	既 存 不 適 格			
(17)	外壁に緊結された広告板、空調室外機	機器本体の劣化及び損傷の状況						
(18)		支持部分等の劣化及び損傷の状況						
* (19)	シーリング材等の劣化及び損傷状況	シーリング材の界面剥離、弾力低下等は見られないか						
その他特記事項								

3. 屋上及び屋根

番号	調査項目	対象外項目	結果			状況、対策等	改善年月 (予定)	調査番号
			指摘なし	要是正	既存不適格			
	番号欄 * : 任意調査項目							
(1)	屋上面	屋上面の劣化及び損傷の状況						
(2)	屋上周り (屋上面を除く。)	パラペットの立ち上り面の劣化及び損傷の状況						
(3)		笠木モルタル等の劣化及び損傷の状況						
(4)		金属笠木の劣化及び損傷の状況						
(5)		排水溝 (ドレーンを含む。)の劣化及び損傷の状況						
(6)		屋根	屋根の防火対策の状況					
(7)		屋根の劣化及び損傷の状況						
(8)	機器及び工作物 (冷却塔設備、広告塔等)	機器、工作物本体及び接合部の劣化及び損傷の状況						
(9)		支持部分等の劣化及び損傷の状況						
* (10)	露出防水層の劣化及び損傷状況	防水層に膨れ、ひび割れ、破断等はないか						
* (11)	出入口の状況	屋上の出入口の管理状況は適切か						
その他特記事項								

4. 建築物の内部

番号	調査項目 番号欄*：任意調査項目	対象外項目	結果			状況、対策等	改善年月 (予定)	調査番号
			指摘なし	要正	既存不適格			
(1)	防火区画 令第112条第9項に規定する区画（以下、「たて穴区画」という。）の状況							
(2)	令第112条第1項から第3項まで又は同条第5項から第8項までの各項に規定する区画（以下、「面積区画」という。）の状況							
(3)	令第112条第12項又は第13項に規定する区画（以下、「異種用途区画」という。）の状況							
(4)	防火区画の外周部 令第112条第10項に規定する外壁等及び同条第11項に規定する防火設備の処置の状況							
(5)	令第112条第10項に規定する外壁等及び同条第11項に規定する防火設備の劣化及び損傷の状況							
(6)	壁の室内に面する部分 躯体等 木造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況							
(7)	組積造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況							
(8)	補強コンクリートブロック造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況							
(9)	鉄骨造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況							
(10)	鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況							
(11)	令第115条の2の2第1項第1号に掲げる基準に適合する準耐火構造の壁、耐火構造の壁又は準耐火構造の壁（防火区画を構成する壁等に限る。） 準耐火性能等の確保の状況							
(12)	部材の劣化及び損傷の状況							
(13)	鉄骨の耐火被覆の劣化及び損傷の状況							
(14)	給水管、配電管その他の管又は風道の区画貫通部の充填等の処理の状況							
(15)	令第114条に規定する界壁、間仕切壁、及び隔壁 界壁、間仕切壁、隔壁の状況							

番号	調査項目	対象外項目	結果			状況、対策等	改善年月 (予定)	調査番号
			指摘なし	要是正	既存不適格			
	番号欄 * : 任意調査項目							
(16)	令第128条の5各項に規定する建築物の壁の室内に面する部分	室内に面する部分の仕上げの維持保全の状況						
(17)	床 躯体等	木造の床躯体の劣化及び損傷の状況						
(18)		鉄骨造の床躯体の劣化及び損傷の状況						
(19)		鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の床躯体の劣化及び損傷の状況						
(20)	令第115条の2の2第1項第1号に掲げる基準に適合する準耐火構造の床、耐火構造の床又は準耐火構造の床（防火区画を構成する床に限る。）	準耐火性能等の確保の状況						
(21)		部材の劣化及び損傷の状況						
(22)		給水管、配電管その他の管又は風道の区間貫通部の充填等の処理の状況						
(23)	天井 令第128条の5各項に規定する建築物の天井の室内に面する部分	室内に面する部分の仕上げの維持保全の状況						
(24)		室内に面する部分の仕上げの劣化及び損傷の状況						
(25)		特定天井	特定天井の天井材の劣化及び損傷の状況					
(26)	防火設備（防火扉、防火シャッターその他これらに類するものに限る。）	区画に対応した防火設備の設置の状況						
(27)		居室から地上へ通じる主たる廊下、階段その他の通路に設置された防火設備におけるくぐり戸の設置の状況						
(28)		昭和48年建設省告示第2563号第1第1号ロに規定する基準への適合の状況						
(29)		防火扉の開放方向						
(30)		常時閉鎖又は作動をした状態にある防火設備（以下「常閉防火設備」という。）の本体と枠の劣化及び損傷の状況						

番 号	調査項目 番号欄 * : 任意調査項目	対象外項目	結 果			状況、対策等	改善年月 (予定)	調 査 番 号
			指 摘 な し	要 是 正	既 存 不 適 格			
(31)	常閉防火設備の閉鎖又は作動の状況							
(32)	常閉防火設備の閉鎖又は作動の障害となる物品の放置の状況							
(33)	常閉防火扉の固定の状況							
(34)	機器 (照明器具、 懸垂物等)	照明器具、懸垂物の落下防止対策の状況						
(35)		防火設備の閉鎖の障害となる照明器具、懸垂物等の状況						
(36)	居室の採光及び換気	採光のための開口部の面積の確保の状況						
(37)		採光の妨げとなる物品の放置の状況						
(38)		換気のための開口部の面積の確保の状況						
(39)		換気設備の設置の状況						
(40)		換気設備の作動の状況						
(41)		換気の妨げとなる物品の放置の状況						
(42)	石綿等を添加した建築材料	吹付石綿及び吹付ロックウールでその含有する石綿の重量が当該建築材料の重量の0.1%を超えるもの（以下「吹付石綿等」という）の使用の状況						
(43)		吹付石綿等の劣化の状況						
(44)		除去又は囲い込み若しくは封じ込めによる飛散防止措置の実施の状況						
(45)		囲い込み若しくは封じ込めによる飛散防止措置の劣化及び損傷の状況						

番号	調査項目 番号欄 * : 任意調査項目	対象外項目	結果		状況、対策等	改善年月 (予定)	調査番号
			指摘なし	要是正 既存不適格			
* (46)	収納物の状況 防火戸に接近しすぎていないか						
* (47)	雨漏りの状況 外壁から雨漏りはないか						
* (48)		屋上部から雨漏りはないか					
* (49)	地下室への漏水の状況 地下室に外壁等からの漏水はないか						
その他特記事項							

5. 避難施設等

番号	調査項目	対象外項目	結果			状況、対策等	改善年月 (予定)	調査番号
			指摘なし	要是正	既存不適格			
	番号欄 * : 任意調査項目							
(1)	令第120条第2項に規定する通路	令第120条第2項に規定する通路の確保の状況						
(2)	廊下	幅の確保の状況						
(3)		物品の放置の状況						
(4)	出入口	出入口の確保の状況						
(5)		物品の放置の状況						
(6)	屋上広場	屋上広場の確保の状況						
(7)	避難上有効なバルコニー	避難上有効なバルコニーの確保の状況						
(8)		手すり等の劣化及び損傷の状況						
(9)		物品の放置の状況						
(10)		避難器具の操作性の確保の状況						
(11)	階段	直通階段の設置の状況						
(12)		幅の確保の状況						
(13)		手すりの設置の状況						
(14)		物品の放置の状況						
(15)		階段各部の劣化及び損傷の状況						
(16)	屋内に設けられた避難階段	階段室の構造の状況						

番号	調査項目	対象外項目	結果			状況、対策等	改善年月 (予定)	調査番号
			指摘なし	要是正	既存不適格			
	番号欄 * : 任意調査項目							
(17)	屋外に設けられた避難階段	屋内と階段との間の防火区画の確保の状況						
(18)		開放性の確保の状況						
(19)	特別避難階段	令123条第3項第1号に規定するバルコニー又は付室の構造及び面積の確保の状況						
(20)		階段又は付室（以下「付室等」という。）の排煙設備の設置の状況						
(21)		付室等の排煙設備の作動の状況						
(22)		付室等の外気に向かって開くことができる窓の状況						
(23)		物品の放置の状況						
(24)		排煙設備等	防煙壁の状況					
(25)	防煙壁の劣化及び損傷の状況							
(26)	可動式防煙壁の作動の状況							
(27)	排煙設備	排煙設備の設置の状況						
(28)		排煙設備の作動の状況						
(29)		排煙口の維持保全の状況						
(30)	その他の設備等	非常用の進入口等の設置の状況						
(31)		非常用の進入口等の維持保全の状況						
(32)	非常用エレベーター	乗降ロビーの構造及び面積の確保の状況						
(33)		昇降路又は乗降ロビー（以下「乗降ロビー等」という。）の排煙設備の設置の状況						

番号	調査項目	対象外項目	結果			状況、対策等	改善年月 (予定)	調査番号
			指摘なし	要是正	既存不適格			
	番号欄 * : 任意調査項目							
(34)	乗降ロビー等の排煙設備の作動の状況							
(35)	乗降ロビー等の外気に向かって開くことができる窓の状況							
(36)	物品の放置の状況							
(37)	非常用エレベーターの作動の状況							
(38)	非常用の照明装置	非常用の照明装置の設置の状況						
(39)		非常用の照明装置の作動の状況						
(40)		照明の妨げとなる物品の放置の状況						
その他特記事項								

6. その他

番号	調査項目 番号欄*：任意調査項目	対象外項目	結果		状況、対策等	改善年月 (予定)	調査番号
			指摘なし	要正 既存不適格			
(1)	特殊な構造等 膜構造建築物の膜体、取付部材等	膜体及び取付部材の劣化及び損傷の状況					
(2)			膜張力及びケーブル張力の状況				
(3)	免震構造建築物の免震層及び免震装置	免震装置の劣化及び損傷の状況（免震装置が可視状態にある場合に限る。） 上部構造の可動の状況					
(4)							
(5)	避雷設備	避雷針、避雷導線等の劣化及び損傷の状況					
(6)	煙突 建築物に設ける煙突	煙突本体及び建築物との接合部のひび割れ等の劣化及び損傷の状況 付帯金属の劣化及び損傷の状況					
(7)							
(8)	独立煙突 (令第138条第1項第1号)	煙突本体の劣化及び損傷の状況 付帯金属の劣化及び損傷の状況					
(9)							
*(10)	自動回転ドア 自動回転ドアの維持保全状況	自動回転ドアに異常、損傷はないか 自動回転ドア周辺の監視や安全な通行に関する表示等はあるか 危険領域に防護柵やガード等はあるか 接触センサーは作動するか 定期的な点検は実施しているか					
*(11)							
*(12)							
*(13)							
*(14)							

番号	調査項目 番号欄*：任意調査項目	対象外項目	結果		状況、対策等	改善年月 (予定)	調査番号
			指摘なし	要是正 既存不 適格			
* (15)	管理用シャッター（重量もしくは軽量電動）の維持保全状況						
* (16)							
* (17)							
* (18)							
* (19)							
その他特記事項							

特 記 事 項 (標準様式 2)

特記事項				
番号	調査項目	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善(予定) 年月
備 考				

(1) 定期調査票（標準様式1）の記入要領

- ① 「増築、改築、用途変更等の経過」欄
確認を要しない規模の増築や模様替え、構造上主要な部分や避難施設等の変更についても、可能な限りヒアリングを行い記入する。
- ② 「対象外項目」欄
該当しない調査項目については、「対象外項目」欄に「レ」マークを入れる。
- ③ 「結果」欄
定期調査結果の判定は国土交通省告示により判定を行う。
要是正の状況が発見された場合のみ「要是正」の欄に「レ」マークを入れ、それ以外の場合には「指摘なし」の欄に「レ」マークを入れる。
また、要是正又は特記すべき事項がある場合には、特記事項（標準様式2）に詳細な状況を記入し、その写真を関係写真（国土交通省告示別添2様式）に添付する。
- ④ 「状況、対策等」
定期調査の結果について、その状況を記入する。
また、要是正又は特記すべき事項がある場合には可能な限り、所有者又は管理者に改善方策等のアドバイスを記入する。
既存不適格についても、できるだけ早く改善することが望ましい旨も記入する。
なお、任意調査項目については、その状況と改善方策等のアドバイスを記入する。
- ⑤ 「改善予定年月日」欄
要是正又は特記すべき事項がある場合には、所有者又は管理者に改善予定年月日を確認して記入する。
- ⑥ 「調査者名」欄
「当該調査に関与した調査者」欄は、建築基準法施行規則別記第36号の2様式第一面3欄に記入した調査者について記入し、「調査者番号」欄に調査者を特定できる番号、記号等を記入してください。当該建築物の調査を行った調査者が1人の場合は、その他の調査者欄は削除して構いません。
- ⑦ 「その他特記事項」欄
調査票に記載のある調査項目又はそれ以外で、特記すべき事項がある場合記入する。
- ⑧ 「建築物に係る不具合等の状況」欄
屋根ふき材、内装材、外装材等及び広告塔、装飾等その他建築物の屋外に取り付けられたものの脱落、バルコニー、屋上等の手すりその他建築物の部分の脱落、防火設備等の異常動作等（以下、「不具合等」という。）を記入する。
- ⑨ 記入欄が不足する場合には、行を増やして記入するか、別紙に必要な事項を記入して添える。

(2) 特記事項（標準様式2）の記入要領

「特記事項」は、調査の結果要是正の指摘があった場合のほか、指摘がない場合でも特記すべき事項がある場合に、該当する調査項目の番号、調査項目を記入し、「指摘の具体的内容等」欄に指摘又は特記すべき事項の具体的内容を記入するとともに、改善策が明らかになっている場合は「改善策の具体的内容等」欄にその内容を記入し、改善（予定）年月が明らかになっている場合は「改善（予定）年月」欄に当該年月を記入する。なお、調査の結果要是正の指摘があった場合において、改善予定がない場合は、「改善策の具体的内容等」欄にその理由を記入する。